eco みやざき
Ecology Miyazaki 2024 Spring
春号
No.122
環境ひむか

生息地の一例

自然保護

宮崎市だけに生息する新種 ミヤザキサンショウウオ

2023年3月、宮崎市南部に生息するサンショウウオがミヤザキサンショウウオとして学術誌(※1)に新種記載されました。絶滅危惧種でもある希少な生き物の新種記載までの道のりや生態を紹介します。

ミヤザキサンショウウオのオス(上)メス(下)
オスは四肢がより太い特徴がある。丘陵地の樹林内に生息する

生息地は宮崎市の限られた林の中

サンショウウオはカエルやイモリと同じ、両生類の仲間です。宮崎県ではこれまでオオイタ、ベッコウ、ソボ、コガタブチの4種のサンショウウオの生息が確認されており、ミヤザキサンショウウオは宮崎県の固有種になります。全長10～16㎝、体色は暗緑色から黄褐色で、生息するのは宮崎市南部の北川内、古城、白砂ヶ尾、八重などの一部の場所。普段は林の中の落ち葉の下などに棲み、12月下旬～3月上旬に周辺の水たまりや小さな水路で産卵します。

オオイタサンショウウオと似ているが異なる種と判明

宮崎県にサンショウウオが生息していることは1943年に初めて報告され、1978年頃から宮崎市に生息していることが知られていましたが、種の確定には至っていませんでした。進展したのは1996年、宮崎市大塚町の小学生が自宅近くでサンショウウオを発見したというニュース。これが大分県、熊本県に生息するオオイタサンショウウオのオスと確認され、宮崎市に生息するサンショウウオはオオイタサンショウウオとされてきました。その後、宮崎市のサンショウウオの新種記載を目指す研究グループが遺伝子などの詳しい比較調査を行った結果、宮崎市に生息するサンショウウオはオオイタサンショウウオとは別種であることが分かったのです。新種は、体長に比べて四肢が長い点がオオイタサンショウウオと異なります。

多様性豊かな日本のサンショウウオ

2023年12月現在、日本には51種ものサンショウウオが生息しており、このうち27種が2014年以降に新種として記載されています。サンショウウオは移動能力が小さいため、生息範囲が狭いのが特徴。そのため独自に進化を遂げた種が日本各地に育まれてきました。ミヤザキサンショウウオもその一つです。研究グループは宮崎の独自性を伝えたいとその名に「ミヤザキ」を冠しました。

一方でサンショウウオは環境の変化に弱い生き物です。ミヤザキサンショウウオは宮崎県レッドデータブックでは絶滅危惧ⅠB類に分類されており(※2)、減っている原因の一つには里山の減少があると考えられます。これは、耕作放棄地が増えると水場が減り、産卵場所がなくなるためです。宮崎市立古城小学校では校区内のビオトープで卵を採取して飼育し、放流する保護活動を行っています。サンショウウオを通して、子どもたちは命の大切さや地域の自然環境について学んでいます。

宮崎県総合博物館の元学芸員で新種記載を目指す研究グループに2012年から参加した末吉豊文さんは、「ミヤザキサンショウウオは宮崎に豊かな自然がある証。こんなに小さな生き物が生きていることに関心を持ち、自然を大切にする気持ちを持ってほしい」と話します。

◀卵嚢。一度に100個ほどを産卵する

▼幼生。水中で生活して水生生物を食べる。夏頃に変態しその後林床で生活する

九州両生爬虫類研究会
末吉 豊文さん
「先達の研究者たちによる調査研究の積み重ねが新種記載につながった。敬意を表したい」とミヤザキサンショウウオの調査・研究史を論文にまとめた。現在、生目の杜遊古館学習指導員。

※1「横須賀市博物館研究報告(自然科学)第70号　※2 2020年版ではオオイタサンショウウオとして記載

自然保護推進員

自然保護、ごみ問題に向き合って50年
買い物ゲームで子どもたちに5Rを伝える

みやざきエコの会は、ごみ減量の啓発活動を行っているNPO法人です。鈴木さんら会員は宮崎市内約30の小学校で5R※を伝える学習活動を14年間続けています。活動では、模擬店でカレー材料を買ってもらう「買い物ゲーム」を通して、子どもたちにごみ問題や食品ロスを考えるきっかけとしています。ゲームの後、子どもたちの意識が変わるのがうれしいと鈴木さんは話します。

自然や野鳥が好きで「日本野鳥の会」や「水源の森づくりをすすめる市民の会」にも所属する鈴木さんが、環境や自然保護に関心を持ち始めたのは50年以上前のことです。宮崎市内で美しいカワセミを見て、鳥の生息する自然を守りたいと思ったのが始まりでした。その後、新興住宅地だった大塚台に移り住むと、当時の未分別のごみの出し方に疑問を抱くように。「ごみの状況は自然環境に直結する」と考え、宮崎市が試験的に開始したごみ分別に大塚台地区が取り組んだ時には、自治会役員として率先して動きました。2002年には環境について学ぶ市民代表の一人として、環境先進国であるドイツやデンマークでの研修を経験。ドイツの無駄をなくし資源を循環させる生活や進んだ環境教育に衝撃を受けました。「宮崎でもきっとできる」と思いを強くし、仲間と様々な活動を始めました。

子どもたちに直接メッセージを伝えられる学習活動は鈴木さんのライフワークとなっています。「ごみは一生付き合っていくもの。将来を担う子どもたちに、自分が出すごみのその先にある自然や地球環境を考えられる大人になってほしい」と願い、79歳のいま、ますます意欲的に活動しています。

NPO法人 みやざきエコの会
鈴木 莞爾（かんじ）さん

※5Rとは、ごみを減らすための5つの行動
リデュース（Reduce＝ごみを発生させない）、リユース（Reuse＝再使用）、リサイクル（Recycle＝再資源化）、リフューズ（Refuse＝ごみになるものを買わない・断る）、リペア（Repair＝修理して使う）

インフォメーションスクエア

※中止、変更になる場合もありますので、詳細については、お問い合わせください。

日　時	イベント名	お問い合わせ・お申し込み
3/1(金)～ 9:00～17:00	**おもしろいタネの展示会**	宮交ボタニックガーデン 青島管理事務所 ☎0985-65-1042
3/3(日) 10:00～15:00	**エコプラまつり2024**	エコクリーンプラザみやざき 管理棟学習施設 ☎0985-36-6606
3/23(土) 10:00～16:00 24(日) 9:00～15:00	ひなもりオートキャンプ場25周年記念 **フォレストマルシェ in ひなもり** ワークショップ・植樹などを開催	ひなもりオートキャンプ場 ☎0984-23-8100
3/24(日) 9:00～14:00	春のフラワーショー **青島サンデーマーケット**	宮交ボタニックガーデン 青島管理事務所 ☎0985-65-1042
3/31(日)	**桜の観賞会**（桜まつり） 定員：小学生以上50名	森の科学館 ☎0982-66-2004

宮崎県環境情報センター

利用時間　9時～18時
休 館 日　月曜日（祝日の場合、翌日以降の最初の平日）、年末年始、図書館整理及び特別整理期間
住　所　〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚3-210-1 宮崎県立図書館1F
T E L　0985-23-0322
F A X　0985-26-4720
E-mail　kankyojyoho@coral.ocn.ne.jp
H　P　https://www.m-eic.com/

主な活動内容
- ●環境に関する資料の閲覧
- ●環境教材の貸出
- ●環境保全アドバイザーの派遣
- ●リサイクル工作などの環境講座や出前授業
- ●次世代エネルギーパークの見学受付等

◀E-mailはこちらから　▶HPはこちらから

環境みやざき推進協議会だより

「脱炭素チャレンジカップ2024」が開催されました

今年2月に東京都内にて「脱炭素チャレンジカップ2024」が開催されました。この大会は、全国の学校・団体・企業・自治体などによる脱炭素を目指した地球温暖化防止活動が、書類審査・プレゼンテーション審査を通して表彰されるものです。

●脱炭素チャレンジカップ2024
日 時／令和6年2月6日（火）10:00～17:00
会 場／伊藤謝恩ホール（東京大学キャンパス内）
主 催／脱炭素チャレンジカップ実行委員会

ファイナリスト　24団体
奨励賞　26団体

皆様の取組を全国に発信しませんか？

来年度の脱炭素チャレンジカップに宮崎県代表としてエントリーいただける学校・団体・企業・自治体などを募集しています。

興味のある方は、宮崎県地球温暖化防止活動推進センターまでご連絡ください。ご応募お待ちしております！

詳細は　脱炭素チャレンジカップ　検索

●お問い合わせ先
宮崎県地球温暖化防止活動推進センター
（公益財団法人宮崎県環境科学協会内）
TEL：0985-51-2077
E-mail：kankyo@miyazaki-kankyo.or.jp

環境みやざき推進協議会の案内

環境みやざき推進協議会は、県民、事業者、行政等が協働して宮崎県域における地球温暖化防止等に関する様々な取組を推進しています。活動に御賛同いただける方の入会をお待ちしております。

会費無料　会員募集中

【環境ひろば】
環境に関する情報を掲載

「eco みやざき」に関するご意見・ご感想をお聞かせください

発行・お問い合わせ先
宮崎県環境森林部 環境森林課
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
TEL.0985-26-7084　FAX.0985-26-7311

環境みやざき推進協議会（事務局：公益財団法人 宮崎県環境科学協会内）
〒880-0911 宮崎市大字田吉6258-20
TEL.0985-51-2077　FAX.0985-51-2086